

2024年度人間科学研究科 修士論文テーマ一覧

1	修士（心理学）	HSP 傾向のある青年期の生きにくさと肯定的側面 -感覚処理感受性の高さがもたらす繊細さに着目して-
2	修士（心理学）	治療と仕事の両立における心理支援の役割と今後の可能性 - 疾病罹患によるライフキャリアの転機を経験した当事者の語りより-
3	修士（人間科学）	「DV 加害者」と関わる -加害者更生支援以外の現場における対応プロセス-
4	修士（人間科学）	医療観察法指定通院医療機関の看護師が対象者の家族に関わる経験
5	修士（心理学）	ウクライナ侵攻避難民支援者の支援動機づけプロセス ～インタビュー調査を用いて～
6	修士（心理学）	強迫症児を同胞にもつきようだいの自立・自律の過程
7	修士（心理学）	KJ 法を用いた家族計画にまつわる経験の検討： 家族計画の内容と夫婦内で生じた葛藤に着目して
8	修士（心理学）	高1における体制化方略使用の促進は学習適応を介して学業ストレスを低減するか？—「進路多様校」の「進学クラス」と「通常クラス」とで異なる影響過程の検証—
9	修士（心理学）	障害児・者のきょうだいにおいて行動が心理的well-beingに及ぼす影響——多母集団同時分析による一人っ子、健常児・者のきょうだいの比較検討——
10	修士（心理学）	運動部活動の地域移行が生徒や教員に与える心理的影響 —M-GTAを用いた探索的研究—
11	修士（心理学）	ACT・ライフレビューに基づいた介入による高齢者の行動的QOLの拡大の検討
12	修士（心理学）	公認心理師資格及び臨床心理士資格取得を目指して学び始めた青年期にあたる大学院生の進路選択過程
13	修士（心理学）	聞き手のうなずき行動が会話記憶に及ぼす影響
14	修士（心理学）	音楽聴取によるストレス低減および気分変容の効果 ——グルーヴ感のある楽曲に着目した検討——
15	修士（心理学）	障害者福祉施設におけるスタッフのポジティブな支援が利用者の行動的QOLおよびスタッフ自身のワーク・エンゲイジメントに与える効果
16	修士（心理学）	高齢期を経験する人の自己発達性ナラティブ -----絵本への関係性プロジェクションを通して 書記に現れる統合のかたち-----
17	修士（心理学）	民間企業勤務の公認心理師のキャリア発達研究
18	修士（心理学）	先延ばし行動が持つ機能の類型化の試み —機能的行動アセスメントに基づく介入方法の検討—
19	修士（心理学）	塾講師と通塾生の相互作用の考察 - 通塾経験の語りをもとに -
20	修士（心理学）	不登校児を子どもに持つ養育者の心理的変容プロセス —複線経路等至性アプローチ（TEA）を用いて—
21	修士（心理学）	中年期における時間管理が主観的幸福感に及ぼす影響： 人生キャリア成熟を媒介変数として
22	修士（心理学）	知的障害のあるグループホーム利用者に対する 行動的QOL拡大を目指した支援 ——行動福祉のパラダイムに基づいた世話人への介入——
23	修士（心理学）	ABR（アートベース・リサーチ）を用いたがんサバイバーへの心理的支援の探究
24	修士（心理学）	親密なパートナーへの援助要請はどのように抑制されるのか？ - 半構造化インタビュー調査の質的検討 -
25	修士（心理学）	ある子育て期の夫婦における気持ちのすれ違いとその解消 —カップルセラピー参加時のセッション内相互作用についての質的分析—
26	修士（心理学）	タイムマネジメントが気晴らしへの依存に与える影響の検討 —大学生における気晴らし傾向の調整効果に注目して—
27	修士（心理学）	エクスポージャーによるスピーチ不安の軽減手法— メタバース環境での注意誘導に着目した実験的検討—
28	修士（心理学）	大学生、および大学院生に対するグループ行動活性化プログラムの実施が心理的well-beingに与える効果の検討

2024年度人間科学研究科 修士論文テーマ一覧

29	修士（心理学）	保健室における居場所機能の課題と展望－養護教諭へのインタビュー調査から－
30	修士（心理学）	初回面接における治療関係の構成要素と構築プロセス初期モデルの開発の試み－
31	修士（心理学）	「回復の宿場」としてのドラマセラピー －サバイバーのワークショップ体験と回復への活かし方に着目して
32	修士（心理学）	エモーション・フォーカスト・セラピーにおける修正感情体験プロセスモデルの検証 －系統的事例研究を用いて－
33	修士（心理学）	青年期における過剰適応と衡平性認知及び精神的健康度との関連
34	修士（心理学）	防災・減災に伴うまちづくり構想について －南海トラフ巨大地震の被害測地域に着目した探索的研究－
35	修士（心理学）	大学初年次生の説明文産出に対するチェックリストを用いた長期的支援について－読み手意識形成の個人差を踏まえたモニタリング活動および説明文のわかりやすさへの効果検証－
36	修士（心理学）	連想強度がもたらす瞳孔の散大について： 記憶検索に着目した実験的検討
37	修士（心理学）	放課後等ディサービスの活用は情報提供の仕方によって変化するのか
38	修士（心理学）	不道德行為を行う人物の顔表象の画像化
39	修士（心理学）	画像マッチングを用いたイメージ鮮明性の測定
40	修士（心理学）	障がい児通所支援事業における認知機能強化を目的としたトレーニングの試み
41	修士（心理学）	児童期前半における非表出的向社会的行動 ：二次的誤信念との関連
42	修士（心理学）	日記本を用いた自殺に至るプロセスの検討
43	修士（心理学）	メタバース利用における性格と人生満足感の変化： －「居場所」観の視点から－
44	修士（心理学）	遠隔類推におけるベース検索と抑制の関係
45	修士（心理学）	インクルーシブ時代の障害者雇用に関する研究 -歴史的変遷と大阪府・京都府の産業別統計分析-
46	修士（心理学）	知的障害児及び発達障害児に対する愛着に焦点を置いた支援モデルの有効性：－「愛情の器」モデルを用いて－
47	修士（心理学）	インターネット上における「居心地の良い場所」についての検討 行動・条件・個人特性の観点から
48	修士（心理学）	中国人留学生のストレスマネジメント行動における影響要因に関する研究
49	修士（心理学）	大学生における自己多元性と特性的自己効力感が抑うつに与える影響
50	修士（心理学）	若者はなぜインターネット上のニュース情報を共有するのか：－情報行動の動機に注目して－
51	修士（心理学）	ネット上の記事見出しが炎上加担意図に与える影響について
52	修士（心理学）	不安定な愛着スタイルを持つ青年の恋愛維持プロセス －複線径路・等至性モデリング(TEM)による分析－
53	修士（心理学）	問題解決におけるプロテウス効果の影響 ハノイの塔と246課題を用いた実験的検討
54	修士（人間科学）	教職員の連携・協働について「同僚性」からの考察 －生徒指導に関するインタビューから－
55	修士（人間科学）	保護観察所における児童虐待の把握の現状と課題 ～仮退院少年を中心に～
56	修士（人間科学）	小学校において暴力をくり返す児童への有効な対応についての検討